

国内外の大規模大会実施に向けた 『まほろば健康パーク・スイムピア奈良』の整備促進

【担当省庁】 国土交通省

奈良県における取組

- 本県では「奈良県スポーツ推進計画」の「だれもが、いつでも、どこでもスポーツに親しめる環境づくり」を基本目標に取り組んでいる
- 今年度、県内のスポーツ施設の中長期的な整備・運営方針となる「奈良県スポーツ施設整備ビジョン」を策定する
- ビジョンには、国際大会や全国大会が可能となる『まほろば健康パーク・スイムピア奈良』の「50m屋外競技用プール改修整備」を位置づける
- 令和4年の『パンパシフィックパラ水泳選手権大会』、令和5年の『世界ろう者水泳選手権大会』の招致を目指す
- 国民体育大会の2巡目開催を2030年頃と想定しており、スイムピア奈良を競技会場として活用する計画

■『まほろば健康パーク』の施設概要

種別：運動公園

所在地：大和郡山市

開設面積：12.8ha

施設内訳：屋外競技プール等健康増進施設

(呼称『スイムピア奈良』)

野球場、テニスコート ファミリープール

※『スイムピア奈良』は、国内外水泳代表チームの合宿も行われるなど、年間22万人の利用がある人気の施設



■『スイムピア奈良』の大規模プール競技会場適合への課題

日本水泳連盟の基準（一般AAプール）等を満足していない状況

- ・屋外50m競泳プールの観客席や選手控室が不足
- ・全観客席に日よけ屋根がない

国にお願いすること

令和3年度完成に必要な社会資本整備総合交付金の確実な確保

■『スイムピア奈良』の整備概要

完成予定 : 令和3年度

事業期間 : 令和元年度～令和3年度

総事業費 : 約13億円

うち、社会資本整備総合交付金事業対象

約11億円(令和2年度以降残事業 10.3億円)

整備内訳 : 観客席増設 1,529席(現況) ⇒3,005席(1,476席追加)
観客席に膜屋根新設
選手控室の新設

<整備イメージ>



現況写真に観客席、膜屋根等を合成による完成イメージ (奈良県作成)

<膜屋根新設>



整備前



整備後イメージ

(奈良県作成)

【県担当部局】 まちづくり推進局公園緑地課